

消費者問題に関する特別委員会

委員一覧 (25名)

委員長	加藤 修一 (公明)	谷 博之 (民主)	末松 信介 (自民)
理事	金子 洋一 (民主)	樽井 良和 (民主)	松下 新平 (自民)
理事	斎藤 嘉隆 (民主)	白 眞勲 (民主)	渡辺 猛之 (自民)
理事	中西 祐介 (自民)	前川 清成 (民主)	川田 龍平 (みん)
理事	二之湯 智 (自民)	松井 孝治 (民主)	谷 亮子 (生活)
理事	山本 博司 (公明)	石井 準一 (自民)	大門 実紀史 (共産)
	小川 勝也 (民主)	石井 みどり (自民)	谷岡 郁子 (み風)
	小川 敏夫 (民主)	上野 通子 (自民)	
	大河原 雅子 (民主)	片山 さつき (自民)	

(25. 1. 28 現在)

(1) 審議概観

第183回国会において、本特別委員会に付託された法律案は、内閣提出1件であり、可決した。

また、本特別委員会付託の請願1種類18件は、いずれも審査未了となった。

〔法律案の審査〕

食品表示法案は、食品に関する表示が食品を摂取する際の安全性の確保及び自主的かつ合理的な食品の選択の機会の確保に関し重要な役割を果たしていることに鑑み、販売の用に供する食品に関する表示について、基準の策定、不適正な表示に対する措置その他の必要な事項を定めようとするものである。なお、衆議院において、食品表示基準の表示事項及び食品を摂取する際の安全性に重要な影響を及ぼす事項への「アレルゲン」の明記、附則における検討の年限の短縮を内容とする修正が行われた。

委員会においては、原料原産地表示の拡大等についての検討スケジュール、本法施行に際しての小規模事業者への配慮、中食・外食を含めたアレルギー表示の在り方等について質疑が行われ、4名の参

考人から意見を聴取した後、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

4月5日、消費者行政の基本施策について森内閣府特命担当大臣から所信を聴取した。また、消費者安全法第13条第4項の規定に基づく消費者事故等に関する情報の集約及び分析の取りまとめ結果について森内閣府特命担当大臣から説明を聴取した。

大臣の所信に対し、**4月11日**、訪問購入に対する特定商取引法による規制の在り方、消費者の権利についての大臣の考え方、国民生活センターの在り方に関する大臣の見解、地方消費者行政活性化基金の効果、「原子力災害による風評被害を含む影響への対策パッケージ」に対する評価、マルチ商法の規制に対する取組、消費者安全調査委員会の現状及び今後の取組等の諸問題について質疑を行った。

5月10日、予算委員会から委嘱された平成25年度内閣府（内閣本府（消費者委員会関係経費）、消費者庁）予算の審査を

行い、公共料金の検証の在り方、輸入加工食品の安全性の確保、高齢者・障害者の消費者被害対策、レーシック手術の被害への対応、集団的消費者被害救済制度が経済活動に与える影響、子どもを事故から守るための消費者庁の取組、個人情報保護と避難行動要支援者の把握等の諸問題について質疑を行った。

6月12日、公共料金への消費税転嫁の在り方、消費者庁における物価上昇への対応、一般用医薬品のインターネット販売に対する森大臣の見解、食品ロス削減のための消費者庁の取組、いわゆる「偽装質屋」への対策等の諸問題について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成25年1月28日(月) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成25年4月5日(金) (第2回)

- 消費者行政の基本施策に関する件について森内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
- 消費者安全法第13条第4項の規定に基づく消費者事故等に関する情報の集約及び分析の取りまとめ結果の報告に関する件について森内閣府特命担当大臣から説明を聴いた。

○平成25年4月11日(木) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 消費者行政の基本施策に関する件について森内閣府特命担当大臣、伊達内閣府副大臣、政府参考人、参議院法制局当局及び参議院事務局当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

金子洋一君(民主)、大河原雅子君(民主)、中西祐介君(自民)、山本博司君(公明)、川田龍平君(みん)、大門実紀史君(共産)、谷亮子君(生活)

○平成25年5月10日(金) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十五年度一般会計予算(衆議院送付)
平成二十五年度特別会計予算(衆議院送付)
平成二十五年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(内閣府所管(内閣本府(消費者委員会関係経費)、消費者庁))について森内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、同大臣、竹内財務大臣政務官、義家文部科学大臣政務官、政

府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

金子洋一君(民主)、斎藤嘉隆君(民主)、山本博司君(公明)、真山勇一君(みん)、大門実紀史君(共産)、谷亮子君(生活)、二之湯智君(自民)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成25年5月29日(水) (第5回)

- 消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法案(閣法第36号)(衆議院送付)について経済産業委員会に連合審査会の開会を申し入れることを決定した。

○平成25年5月31日(金)

経済産業委員会、財政金融委員会、消費者問題に関する特別委員会連合審査会(第1回)
(経済産業委員会を参照)

○平成25年6月12日(水) (第6回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 公共料金への消費税転嫁に関する件、消費者庁における物価上昇への対応に関する件、一般用医薬品のインターネット販売に関する件、消費者庁における食品ロス削減のための取組に関する件、いわゆる「偽装質屋」への対策に関する件等について森内閣府特命担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

金子洋一君（民主）、斎藤嘉隆君（民主）、川田龍平君（みん）、谷亮子君（生活）、大門実紀史君（共産）

- 食品表示法案（閣法第44号）（衆議院送付）
について森内閣府特命担当大臣から趣旨説明及び衆議院における修正部分の説明を聞いた。

○平成25年6月14日（金）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 食品表示法案（閣法第44号）（衆議院送付）
について森内閣府特命担当大臣、加治屋農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

斎藤嘉隆君（民主）、金子洋一君（民主）、江島潔君（自民）、山本博司君（公明）、山田太郎君（みん）、谷亮子君（生活）、大門実紀史君（共産）

また、同法案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成25年6月19日（水）（第8回）

- 食品表示法案（閣法第44号）（衆議院送付）
について次の参考人から意見を聞いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

一般社団法人全国消費者団体連絡会事務局長 河野康子君

日本チェーンストア協会専務理事 井上淳君

一般社団法人新経済連盟事務局長 関聡司君

特定非営利活動法人アレルギー児を支える全国ネット「アラジーボット」専務理事 栗山真理子君

〔質疑者〕

金子洋一君（民主）、渡辺猛之君（自民）、山本博司君（公明）、山田太郎君（みん）、谷亮子君（生活）、大門実紀史君（共産）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 食品表示法案（閣法第44号）（衆議院送付）
について森内閣府特命担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

尾辻かな子君（民主）、山田太郎君（みん）、谷亮子君（生活）、大門実紀史君（共産）
（閣法第44号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、生活、共産

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。